



平成19年1月10日

各 位

会社名 三益半導体工業株式会社
代表者名 取締役社長 中澤 正幸
(コード番号 8155 東証第一部)
問合せ先 取締役 八 高 達 郎
管理本部長
(TEL. 027-372-2011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年7月20日の決算発表時に公表した平成19年5月期(平成18年6月1日～平成19年5月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年5月期中間業績予想数値の修正(平成18年6月1日～平成18年11月30日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	22,000	2,500	1,400
今回修正予想(B)	25,570	2,660	1,500
増減額(B-A)	3,570	160	100
増減率(%)	16.2	6.4	7.1
前期(平成18年5月期中間期)実績	17,697	2,204	1,220

2. 平成19年5月期通期業績予想数値の修正(平成18年6月1日～平成19年5月31日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	45,000	4,650	2,600
今回修正予想(B)	53,000	4,900	2,700
増減額(B-A)	8,000	250	100
増減率(%)	17.8	5.4	3.8
前期(平成18年5月期)実績	38,339	4,259	2,360

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 80円62銭

3. 修正の理由

当中間期は、当社の主な需要先であります半導体業界におきまして、パソコンやデジタル家電、自動車をはじめ幅広い分野で需要が堅調に推移いたしました。

このような中で当社は、300mmシリコンウェハの急速な需要増加に対応した生産能力の大幅な拡大を図るとともに、200mmウェハにつきましても高水準の生産を継続いたしました。更に高精度加工技術を活かした競争力ある再生ウェハの拡販に全力で取り組みました。また、商事部門におきましても好調な需要を背景に売上高が大きく伸びいたしました。

この結果、全体の売上高は予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましても、当中間期の業績修正を織り込んだ結果、前回発表を上回る見通しとなりました。

以 上